

1999年(平成11年)9月24日11時撮影

災害

人間の対策を超えてくる



高潮が発生した朝6時から約5時間後に高台の天ノ平農村公園から撮影された写真。中央の西地区には平屋建ての町営住宅があり、1階部分はすべて浸水。最も大きな被害が出た。松合新港は工事中。



阪神淡路大震災(神戸市提供)

兵庫県神戸市灘区で倒壊した阪神高速。1年前の1月17日にカリフォルニア地震で高速道路倒壊。日本は大丈夫だと思われていた。

それでも、災害は人間の対策を超

対策を超えてくる災害

記憶に新しい3年前の熊本地震。宇城市でも多くの家屋に被害が発生しました。罹災証明書が発行された8607世帯のうち、全壊は6.3%の539世帯。そのほとんどが耐震基準が改められる昭和56年以前に建てられたものです。東日本大震災でも、倒壊した高層ビルはありません。

災害の被害を防いだ、また抑えた対策はなかなかその効果が目に見えません。被害が無いことが当たり前状態だと思われてしまうからです。しかしながら、その中でも日本の耐震基準は多くの被害を未然に、また命を守るレベルで抑えることができました。

災害を防いだもの



高さを増した護岸

高潮発生後、不知火町では復興計画を策定。漁港と集落環境、この二つの整備に向けた構想を柱に、松合新港と集落排水処理施設が整備されています。特に、被害が大きかった西地区は、高潮でも被害が少なかった和田地区の地盤の高さに近づけるようかさ上げされ、新たに住宅も建ちました。また、護岸の一部も強化され2倍ほど高くなっている部分があります。と確認できます。

防災・減災のための対策



松合水門扉

純径間	×	扉高	10.0m × 7.0m
開閉速度			0.3m/分
扉体重量			30.0t
施工年月			2003年3月



学校と地域の合同防災避難訓練



「鎮魂之碑」の前で慰霊祭

災害を忘れないために
松合地区では、高潮による被害を風化させず伝えていくために、地区の住民や松合小学校の児童も参加して、毎年合同慰霊祭が行われています。犠牲になった12人の冥福を祈るとともに、新たな被害を生まないための防災避難訓練も合同で行われています。



津波で破壊された防潮堤(岩手県宮古市)
(財団法人 消防科学総合センター提供)

えてきます。阪神淡路大震災では阪神高速が倒壊し、東日本大震災でも津波に備えて建てられていた防潮堤が破壊され、多くの被害が出ました。毎年のように○○年に一度の大規模な大雨、大型台風という言葉を耳にします。また、5月末には宇城市を縦断する日奈久断層について、マグニチュード7級の大地震の危険性が高いとの研究結果が公表されました。また、南海トラフと根室沖で発生するマグニチュード8から9の巨大地震が今後30年以内に発生する確率は、今年4月「70%から80%」に引き上げられました。必ず発生する災害、一人一人は何をすればよいのでしょうか。次のページで紹介します。